

| | | |
|----------|-----------------------|-----------|
| 4 | だれにもやさしい福祉のまちづくり推進事業等 | |
| 本年度 | 3億6,927万円 | |
| 前年度 | 3億5,990万円 | |
| 差引 | 937万円 | |
| 本年度の財源内訳 | 国 | — |
| | 県 | — |
| | その他 | 369万円 |
| | 市費 | 3億6,558万円 |

事業内容
 「横浜に関わる全ての人がお互いを尊重し、助け合う、人の優しさにあふれたまちづくり」を実現するため、ハード（施設の整備）とソフト（思いやりの心の育成）を一体的に取り組み、福祉のまちづくりを推進します。また、福祉ニーズに十分に対応できるよう、環境等の整備を行います。

1 福祉のまちづくり条例推進事業〈拡充〉 1,429万円
 バリアフリー法の基準改正を受けて、本市でも条例の基準等を見直します。
 また、次期福祉のまちづくり推進指針の策定に向け、現行推進指針の振り返り等を行います。
 (1) 「福祉のまちづくり推進会議」の開催
 (2) 福祉のまちづくり条例に基づく施策の検討（基準改正等）
 (3) 福祉のまちづくり条例に基づく施策の検討（次期推進指針の策定等）
 (4) 福祉のまちづくり普及啓発
 (5) 条例対象施設についての事前協議・相談等

2 高齢者・障害者等に配慮した路線バス整備事業 【中期】4,135万円
 誰もが乗降しやすいノンステップバスの導入を促進するため、導入に係る経費の一部を補助します。
 民間事業者への補助 75台

3 福祉有償運送事業 418万円

福祉有償運送を行う特定非営利活動法人等の登録、検査等を実施します。また、登録に先立ち、福祉有償運送の必要性及び適正な実施等について関係者による事前協議を行うため、福祉有償移動サービス運営協議会を開催します。

4 再犯防止推進計画策定事業 〈新規〉 744万円

「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づく、横浜市再犯防止推進計画（仮称）を策定します。策定にあたっては、内容の検討等を行うため、外部委員を含む検討会を開催するとともに、市民意見募集を実施します。

5 地域福祉保健関係職員人材育成事業 〈拡充〉 555万円

- (1) 25年度に策定した「社会福祉職・保健師人材育成ビジョン」に基づく階層別研修、専門職研修及び人材育成支援研修等の実施により、地域福祉保健の推進を担う職員を育成します。
- (2) 福祉保健分野の学生実習を受け入れ、次代の地域福祉保健人材を育成します。
- (3) 研修内容を充実させるために、ごみ問題を抱えている人への支援事業と合同で、調査・研究を実施します。

6 福祉保健システム運用事業 2億9,646万円

高齢・障害・児童福祉等のサービス提供に使用する福祉保健システムの運用保守等を行います。また、改元対応等の必用な改修を行います。